ふれあい

さらべつ
社協だより
No.98



○ 令和３年度事業報告・収入支出決算・トピックスほか・・・Ｐ２－５
○ 社協の機構図、新入職員のご紹介・・・・・・・・・・・・・Ｐ６
○ 令和４年度事業計画・収入支出予算ほか・・・・・・・・・・Ｐ７－８
○ 更別社協の社窓から『生活支援体制整備事業』・・・・・・・ Ｐ９
○ ご寄付・リサイクル協力者・福祉用具と車両の貸出・・・・Ｐ10－11
○ 成年後見制度講演会第３弾・編集後記ほか・・・・・・・・・Ｐ12

“ふれあい”は、赤い羽根共同募金助成金を受けて発行しています。

令和３年度　社会福祉法人 更別村社会福祉協議会事業報告

1．法人運営

・理事会[6回]、評議員会[2回]、正副会長会議[4回]、
顕彰審査会[1回]、広報編集委員会[3 回]等の開催
・第6期更別村地域福祉活動計画の実践と評価
・心配ごと相談所の開設
・新型コロナ特例貸付等受付業務
・ホームページの管理更新、各種福祉情報の設置掲示
・自主財源づくり「カレンダー市」 など


理事会

2．共同募金配分金事業

・小地域ネットワーク「ふれあいチーム」助成[21地区]
・社協だより「ふれあい」発行[3回]
・家族介護者のつどい[3回延15名]
・更別村社会福祉表彰式
[5個人・2団体・2法人]
・ふれあい郵便[275件]※事業終了
・オンライン福祉＆落語講演会[46名]



・災害時活用物品（インバーター発電機）の購入
・歳末義援金のお届け[100件] など

3．福祉活動事業

・福祉団体、サロンの運営支援
・生活支援体制整備事業（ミュージック鑑賞会ほか）


更高生と
話そう会

・さらべつ成年後見センターの運営（啓発講演会2回）
・日常生活自立支援事業
・高齢者等生活支援事業（配食、寝具乾燥ほか）
・老人保健福祉センターにおけるコミュニティカフェ
・長期在宅療養者への見舞金贈呈[17名]
・福祉用具、福祉車輌の貸出[36件] など

4．基金運営事業

・預託金[7件]、預託品[20件]の受入～払出
・ボランティア保険[90名]の全額助成、活動支援
・暴風被害への災害見舞金[48件]
・母子家庭等入学支度金[3世帯]
・福祉教育、福祉のお仕事体験
・介護カフェ[14回延209名] など




かみさらべつ
介護カフェ

5．資金貸付事業

・法外援護資金貸付事業の相談と貸付[2件]

6．シルバーハウジング生活援助員派遣

・入居者生活相談[40件]、安否確認、緊急対応 など

7．老人保健福祉センター管理

・温泉を含む老人保健福祉センターの管理・窓口業務

8．介護予防生活支援

・健康教室「元気クラブ」の開催と送迎
・脳の健康教室「大人のまなびや」
・まる元運動教室の送迎
・通院送迎「移送サービス」 など



9．居宅介護支援

・要介護者の相談支援、サービス調整
・介護保険要介護・要支援認定調査 など

10．高齢者勤労事業

・登録会員[14名]による芝刈り・草刈り等作業 など





令和３年度　社会福祉法人 更別村社会福祉協議会 資金収支決算

（単位：円）

		勘定科目	予算額	決算額	予算対比	備考
事業活動による収支	収入	会費収入	1,328,000	1,328,200	200	戸別会費1011戸、賛助会費23口
		寄附金収入	700,000	700,000	0	金銭預託6件
		経常経費補助金収入	20,424,000	18,959,730	△ 1,464,270	村補助金、共同募金配分金等
		受託金収入	17,375,000	17,347,240	△ 27,760	生活支援体制整備事業、介護予防事業等
		貸付事業収入	100,000	50,000	△ 50,000	法外援護資金償還金
		事業収入	13,199,000	13,182,350	△ 16,650	勤労事業作業収入等
		介護保険事業収入	6,190,000	6,335,190	145,190	居宅介護支援事業
		受取利息配当金収入	14,000	833	△ 13,167	定期預金利息等
		その他の収入	7,644,000	8,679,622	1,035,622	派遣職員賃金、退職共済預け金運用益等
		事業活動収入計（１）	66,974,000	66,583,165	△ 390,835	
	支出	人件費支出	49,314,000	48,212,103	△ 1,101,897	正職員4名、嘱託職員7名、臨時職員5名
		事業費支出	12,262,000	11,316,145	△ 945,855	勤労事業配分金、車両燃料費等
		事務費支出	14,385,000	12,510,288	△ 1,874,712	業務委託費、賃借料、修繕費等
		貸付事業支出	600,000	200,000	△ 400,000	法外援護資金貸付金2件
		共同募金配分金事業費	2,488,000	2,432,540	△ 55,460	小地域ネットワーク助成金、歳末義援金等
		助成金支出	1,081,000	989,000	△ 92,000	福祉団体、ボランティア団体へ
		負担金支出	170,000	159,400	△ 10,600	道社協会費、商工会費等
		事業活動支出計（２）	80,300,000	75,819,476	△ 4,480,524	
	事業活動資金収支差額(3)＝(1)－(2)		△ 13,326,000	△ 9,236,311	4,089,689	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計（４）	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	2,988,000	2,987,600	△ 400	乗用型芝刈機、自走式芝刈機等
		施設整備等支出計（５）	2,988,000	2,987,600	△ 400	
	施設整備等資金収支差額(6)＝(4)－(5)		△ 2,988,000	△ 2,987,600	400	
その他の活動による収支	収入	積立資金取崩収入	6,989,000	7,759,829	770,829	介護保険事業安定化基金取崩等
		その他の活動による収入	9,281,000	9,279,720	△ 1,280	職員2名分退職共済預け金取崩
		その他の活動収入計（７）	16,270,000	17,039,549	769,549	
	支出	積立資産支出	7,834,000	7,769,971	△ 64,029	介護保険安定化基金前年度取崩残余金等
		その他の活動による支出	1,124,000	1,121,500	△ 2,500	職員4名分退職共済預け金
		その他の活動支出計（８）	8,958,000	8,891,471	△ 66,529	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		7,312,000	8,148,078	836,078	
予備費支出（10）			8,077,000	0	△ 8,077,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△ 17,079,000	△ 4,075,833	13,003,167	
前期末支払資金残高（12）			17,079,000	17,082,389	3,389	
当期末支払資金残高(11)＋(12)			0	13,006,556	13,006,556	

財務状況の詳細は、『社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム』ホームページからご覧いただけます。

－ 本会高齢者勤労部門が、北海道社会貢献賞(河川愛護功労者)を受賞しました －

永年に亘り継続してきた草刈り業務が、北海道の河川保全の取り組みに貢献したものと認められ、令和4年2月、北海道より表彰されました。

＊左より、竹原 敏和 社協会長
渡部 重一 班長
中村 隆 副班長
帰山 政彦 副班長
及川 末雄 副班長





令和３年度 更別村社会福祉協議会 財務諸表関連（令和４年３月３１日現在）

＜財 産 目 録＞

科目	金額(円)	説明
(資産の部)		
流動資産	17,241,963	
普通預金	13,025,573	
小口現金	18,860	
事業未収金	4,165,530	介護保険収入、受託金収入等
仮払金	32,000	新年度事業契約印紙
固定資産	59,419,566	
基本財産	1,000,000	基本財産特定預金
その他の固定資産	6	車輌運搬具
	3,075,206	器具及び備品
	16,122,460	退職手当積立基金預け金
	39,221,894	その他積立資産
資産の部　合計	76,661,529	
(負債の部)		
流動負債	4,235,407	
事業未払金	3,796,557	社会保険料、業務委託費等
職員預り金	438,850	社会保険料、源泉徴収税
固定負債	16,122,460	
退職給付引当金	16,122,460	
負債の部　合計	20,357,867	
純資産	56,303,662	

＜貸 借 対 照 表＞

資産の部		負債の部	
勘定科目	残高(円)	勘定科目	残高(円)
【流動資産】	17,241,963	【流動負債】	4,235,407
預金	13,025,573	事業未払金	3,796,557
小口現金	18,860	職員預り金	438,850
事業未収金	4,165,530		
仮払金	32,000	【固定負債】	16,122,460
【固定資産】	59,419,566	退職給付引当金	16,122,460
基本財産	1,000,000	負債の部　合計	20,357,867
その他の固定資産	58,419,566	純資産の部	
・車輌運搬具	6	【基本金】	1,000,000
・器具及び備品	3,075,206	【その他の積立金】	39,071,894
・退職手当積立基金預け金	16,122,460	・福祉資金積立金	1,800,000
・福祉資金積立資産	1,800,000	・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ積立金	22,251,698
・貸付事業等貸付金	150,000	・法外援護積立金	870,681
・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ積立資産	22,251,698	・奨学金積立金	1,750,089
・法外援護積立資産	870,681	・介護保険基金積立金	3,888,764
・奨学金積立資産	1,750,089	・車輌等購入積立金	8,510,662
・介護保険基金積立資産	3,888,764	【次期繰越活動増減差額】	16,231,768
・車輌等購入積立資産	8,510,662	(当期活動増減差額)	△ 1,738,487
		純資産の部　合計	56,303,662
資産の部　合計	76,661,529	負債及び純資産の部　合計	76,661,529

＊減価償却累計額 (有形)15,296,618円 (無形)1,779,486円

～ Sarabetsu Shakyo トピックス

令和４年２月１９日、自称“お笑い福祉士”笑福亭学光氏による講演会「笑って笑ってお元気に」を開催。

まん延防止等重点措置期間中であり、講師と会場をオンラインで結ぶリモート形式となりました。会場の老人保健福祉センターには４０名以上が集まり、腹話術や落語に加え、講師の介護体験も聴かせていただきました。


落語＆福祉講演会


防災リュック作り方セミナー

更別社協による子育て応援事業、「わが子を守る！防災リュック作り方セミナー」を２月２１日に開催しました。

講師として、帯広にお住いの徳本里栄氏（Remieux Life 代表・納アドバイザー・防災士）にお越しいただき、災害時に必要なものは人それぞれであり、また前段として日頃の整理や収納が大切であることを学びました。

２月２５日、ボランティア講座「傾聴勉強会」を開催し１５名の参加がありました。傾聴（けいちょう）は、相手も自分も大切にする共感を重んじた話の聴き方です。

ＮＰＯ法人スマイルリング理事、つなぐ・らぼ帯広でも活動する野々村千晶氏を講師に迎え、自分の聴き方の振り返りやそれぞれ価値観など多くの気づきをいただきました。


傾聴勉強会



～ Sarabetsu Shakyo トピックス ②

現在、臨時営業許可により月２回（第２・第４火曜）社会福祉協議会が開いているコミュニティカフェについて、更別村老人保健福祉センターの厨房設置工事が行われることから、今後通常の喫茶営業の許可申請を進め、営業日数を拡大する予定です。

最大週４日のカフェ営業、また週１日のランチ提供も考えており、関係各所と話し合いながら準備を進めていきます。

カフェゆーゆ



～ Sarabetsu kyoubo トピックス



更別村共同募金委員会が６年ぶりに製作する「赤い羽根ご当地ピンバッジ」に関連して、一緒に製作活動に取り組んでいる更別農業高等学校に声が掛かり、生徒４名が６月１１日の帯広市民ラジオ“ＦＭ ＷＩＮＧ”（エフエムウイング）に出演しました。

ピンバッジ製作に至る経緯や、別で進行中のプロジェクト「ナタデココのブラン･マンジェ」についても説明。

ラジオパーソナリティの質問にも緊張しながら受け答えし笑顔で終了しました。

ご当地ピンバッジは、応募のあったデザインの中から編集を進め、１０月には完成予定です。お楽しみに！



６月１７日に更別村老人クラブ連合会主催のパークゴルフ大会が開かれました。赤い羽根共同募金の助成を受けていることもあり、会員以外の参加も募集。久々に気温が上がり強い日差しも差し込む中、総勢２９名がプレーを通じて交流を深めました。

老人クラブ連合会パークゴルフ大会



【大会の結果】

＜１位＞ 橋本　澤子さん（勢雄柏寿会）
＜２位＞ 細矢　三枝子さん（勢雄柏寿会）
＜３位＞ 高橋　久夫さん（勢雄柏寿会）



老人クラブは「健康・友愛・奉仕」を進める自主団体です。随時、入会員を募集しています。
詳しくは、各地域（更別・上更別・勢雄・更南・更生）の単位老人クラブまでお知らせください。





社会福祉協議会では“心配ごと相談所”を開設しています。

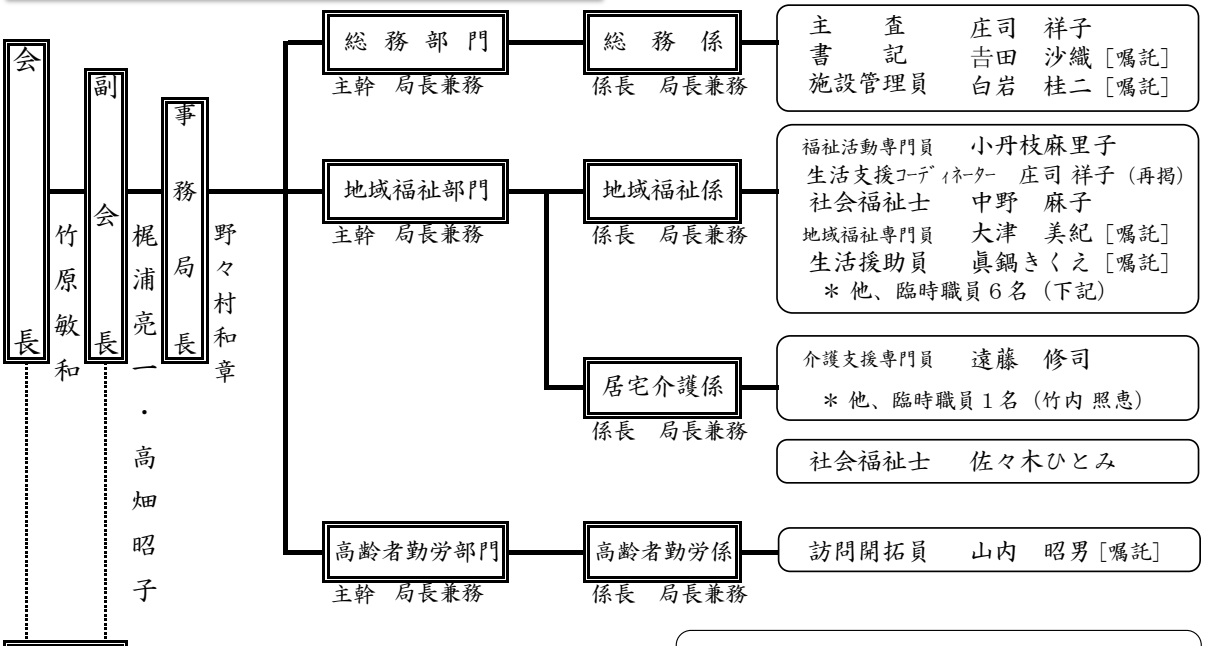
＜開設日＞　月曜日～金曜日（年末年始･祝日除く）午前8時30分～午後5時15分

- 困りごとをお聞きし、一緒に考え、必要な場合には他の機関をご紹介します。
- グループの集まりやイベントでの『出張相談』にも伺います。

電話　53－3500

令和4年度 更別村社会福祉協議会 機構図

令和４年 ６月現在



理　事　１１名（会長・副会長含む）

山崎　剛・斎藤 優子・高畑 智成・中井　信
大友　巧・島田 富二子・高橋 久夫・瀧上 健一

監　事　今井 純一・井上　仰　２名

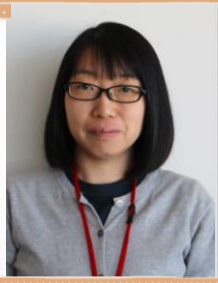
評 議 員　１６名

小川 誠二・浅井 信和・林　光男・小椋 裕泰・鶴野　岬・七海 信行・木下 昌博・鈴木 英治
有金 孝志・鋤田 幸男・佐藤 凱義・河瀬 明美・矢島 俊輔・佐藤 真理子・村瀬 順子・荻原 悦子

【地域福祉係臨時職員】
○ コミュニティカフェ運営スタッフ
　山森 智恵・森田　薫
○ 運転員（配食担当）
　濱本 敏生・金曽 隆雄
○ 生活援助員（シルバーハウジング休日担当）
　茂松 真由美・許斐 慶子・森田　薫（再掲）

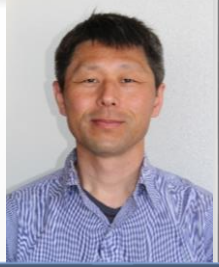
☆社協の新しい職員です☆

社会福祉士　　中野麻子（なかの あさこ）



４月から勤務している中野です。主に、温泉ロビーで第２、第４火曜に開催してしているカフェゆーゆや、老人クラブ連合会の事務局を担当しています。
出身は帯広市で、今は更別で子育てをしながら村での生活を楽しませてもらっています。福祉関係のお仕事は約１５年ぶりで、まだまだ未熟者ですが、地域の皆様のお力になれますよう頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

介護支援専門員（ケアマネジャー）　　遠藤修司（えんどう しゅうじ）



今年の３月から勤めています。居宅介護支援事業所のケアマネジャー・管理者として、要介護となられた方やご家族のご相談を受け、在宅生活にかかわるサービス調整などを行います。
豊頃町の出身で４人家族、趣味はランニング、山登り、そば打ちです。
更別に住み１７年目になります。地域の皆様、どうぞよろしくお願いします。

令和4年度 （社）更別村社会福祉協議会 事業計画 ～概要版～

温かい地域づくりを進めていくため、関係諸団体との連携を更に深めながら、共助を推進し、必要な福祉事業を継続・検討・企画・実施してまいります。

本会が運営しているコミュニティカフェ「カフェゆーゆ」については、老人保健福祉センターの物品庫を改修し厨房機能を備える計画があり、令和4年度途中から営業日を増やす方向で検討しています。

未だ終息しない新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、基本的な感染対策を十分行ったうえで、既存事業の見直しとともに、人と人とのつながりを深める新たな事業も実施していきます。

法人運営・共同募金配分金・福祉活動・基金運営（ボランティアセンター）・資金貸付にかかわる重点項目

- 経営の健全化を目的としたネットバンクの活用
- 職員の労働相談窓口の設置
- 家族介護者のつどいの開催とヤングケアラー支援に関わる検討
- ふれあい広場の3年ぶり開催
- 「転倒を防ぐ滑り止め砕石の配布」を通しての協力・声掛け・見守り推進
- 子育て支援事業「性の健康教育　からだの科学（大人のための講座）」の開催
- 生活支援体制整備事業による「ミュージック鑑賞会」「更高生と話そう会」等の開催
- 成年後見制度運営事業「市民後見人養成講座」「勉強会」「啓発講演会」等
- コミュニティカフェの営業拡大と伴うスタッフの充実・衛生管理
- 福祉教育・ボランティア体験等を通じた多世代交流
- 災害ボランティアセンター運営マニュアルの作成等基盤整備
- 生活福祉資金・法外援護資金の相談対応並びに奨学金貸付事業の周知

家族介護者のつどい





福祉のお仕事体験

シルバーハウジング・老人保健福祉センター管理・介護予防生活支援にかかわる重点項目

- 生活援助員の配置による相談対応・自主活動のサポート・更高生や更中生とのつながりづくり
- 温泉を含む施設管理・環境整備・窓口対応
- 「元気クラブ」並びに「大人のまなびや」開催による健康と交流促進
- まる元運動教室の送迎と村内の通院送迎「移送サービス」

移送サービス



居宅介護支援事業所にかかわる重点項目

- 新たな管理体制による適切な事業所運営（臨時職員の採用・情報共有等）
- インフォーマルサービス（イベント等）の活用



高齢者勤労事業にかかわる重点項目

- 登録会員の意見を踏まえた安全第一な作業調整・部門運営

以上を踏まえて令和4年度事業を進めてまいります。各種事業へのお問合せ・ご意見・ご参加等お待ちしています。

社会福祉協議会役職員一同 【TEL:53－3500】

令和４年度 （社）更別村社会福祉協議会 資金収支予算

（単位：円）

勘定科目			R4年度当初予算	R3年度当初予算	対比
事業活動による収支	収入	会費収入	1,315,000	1,315,000	0
		寄付金収入	1,000,000	1,900,000	△ 900,000
		経常経費補助金収入	28,641,000	23,498,000	5,143,000
		受託金収入	20,097,000	21,395,000	△ 1,298,000
		貸付事業収入	800,000	1,000,000	△ 200,000
		事業収入	12,541,000	12,666,000	△ 125,000
		介護保険事業収入	6,336,000	6,239,000	97,000
		受取利息配当金収入	14,000	34,000	△ 20,000
		その他の収入	7,993,000	6,419,000	1,574,000
		事業活動収入計（１）	78,737,000	74,466,000	4,271,000
	支出	人件費支出	51,265,000	57,066,000	△ 5,801,000
		事業費支出	12,205,000	11,627,000	578,000
		事務費支出	15,348,000	16,426,000	△ 1,078,000
		貸付事業支出	2,300,000	2,500,000	△ 200,000
		共同募金配分金事業費	2,970,000	3,108,000	△ 138,000
		助成金支出	1,190,000	1,400,000	△ 210,000
		負担金支出	239,000	252,000	△ 13,000
		事業活動支出計（２）	85,517,000	92,379,000	△ 6,862,000
	事業活動資金収支差額（３）＝（１）－（２）		△ 6,780,000	△ 17,913,000	11,133,000
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計（４）	0	0	0
	支出	固定資産取得支出	383,000	1,538,000	△ 1,155,000
		施設整備等支出計（５）	383,000	1,538,000	△ 1,155,000
	施設整備等資金収支差額（６）＝（４）－（５）		△ 383,000	△ 1,538,000	1,155,000
その他の活動による収支	収入	積立資金取崩収入	3,259,000	8,394,000	△ 5,135,000
		その他の活動による収入	4,684,000	11,627,000	△ 6,943,000
		その他の活動収入計（７）	7,943,000	20,021,000	△ 12,078,000
	支出	積立資産支出	1,912,000	1,025,000	887,000
		その他の活動による支出	1,904,000	1,640,000	264,000
		その他の活動支出計（８）	3,816,000	2,665,000	1,151,000
	その他の活動資金収支差額（９）＝（７）－（８）		4,127,000	17,356,000	△ 13,229,000
予備費支出（10）			5,389,000	3,870,000	1,519,000
当期資金収支差額合計（11）＝（３）＋（６）＋（９）－（10）			△ 8,425,000	△ 5,965,000	△ 2,460,000

前期末支払資金残高（12）	8,425,000	5,965,000	2,460,000
当期末支払資金残高（11）＋（12）	0	0	0

お仕事をしていない方の、生活リズム整えサポート　H.E.A.R.T事業

	メニュー例
事務作業	・廃棄文書の仕分け　など
手作業	・リングプル、古切手の仕分け ・イス、テーブルのネジ止め ・車いすの清掃　など
屋外作業	・施設周囲清掃、草取り　など
他団体の依頼作業	・絵本の整理 ・イベントの手伝い　など

H.E.A.R.T（ハート）事業は、更別村社協独自のもので、様々な事情により現在お仕事をされていない方に、簡単な事務や清掃作業などを提供・調整するものです。（報酬はありません）

活動時間や内容は、ご本人ご家族の考えを伺いながら、一緒に考えていきます。

例えば生活リズムを整える外出機会やお仕事体験として、ご利用ください！



更別社協(しゃそう)の社窓から …　『生活支援体制整備事業』の活動

生活支援体制整備事業は、高齢者をはじめとする住民が地域で生きがいを持ち、参加・活躍し、生活の支えが必要な場合には多様な主体によるサービスより在宅生活を送っていけるよう、ニーズを踏まえたコーディネート、関係機関との連携を進めるものです。（村からの委託事業）



♬ ミュージック鑑賞会（毎月 第三金曜日）

～いっしょにレコードききませんか～

＜場　所＞ Lounge 眉山（ラウンジびざん）
＜参加料＞ 500円　＊7/15 は 1,000 円で軽食付き
　　ソフトドリンク飲み放題 ＊アルコールはありません
＜その他＞ 先着 20 名です ＊要申し込み
　　→社会福祉協議会 ☎ 53－3500
＜主　催＞ ささえ愛さらべつ



アルコール各自注文可の「夜開催」

予定

令和４年	７月１５日（金）	17：30～19：30
	８月１９日（金）	13：30～15：30
	９月１６日（金）	13：30～15：30
	１０月１４日（金）	13：30～15：30
	１１月１８日（金）	13：30～15：30
	１２月１６日（金）	13：30～15：30
令和５年	１月２０日（金）	13：30～15：30
	２月１７日（金）	13：30～15：30
	３月１７日（金）	13：30～15：30

ラジオ体操　＊5地区で活動中！

～ラジオ体操シーズン到来！集まって気持ちよく
身体を動かしています。飛び入り歓迎です～

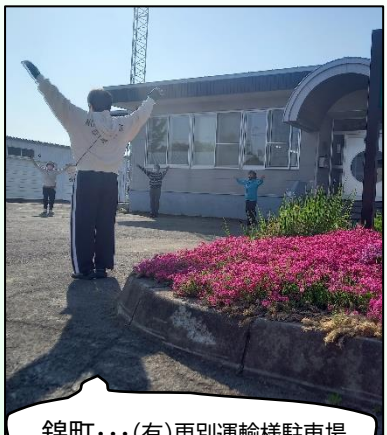


本町･･･憩いの家駐車場





花園町･･･さらべつプレイランド北西側駐車場



錦町･･･(有)更別運輸様駐車場

緑町･･･緑町公園





曙町･･･シルバーハウジング駐車場

朝からから体操！ちょっとした話もできて楽しい一日が始まります。開始時間やお休みなど、詳しくは各行政区、または社会福祉協議会（☎５３－３５００）までお問い合わせください。

ご寄付ありがとうございます　(R4.2.18～)

金 銭 預 託

行政区	お名前・団体名	金　額	内　容
旭　区	川　上　富　子　様	１００，０００円	福祉のために（香典返し）
本　町	川　上　祐　明　様	１００，０００円	〃
上更別南区	池　田　敏　行　様	１００，０００円	〃
更別区	原　田　洋　子　様	１００，０００円	〃
香川区	松　橋　文　男　様	１００，０００円	〃
勢雄区	多　田　信　子　様	１００，０００円	〃
更南区	大　友　和　子　様	１００，０００円	〃
錦　町	丹　後　陽　子　様	１００，０００円	〃
緑　町	吉　本　正　美　様	３００，０００円	〃

➢　これら預託金は、「子どもボランティア体験」「行政区のたすけあい除雪への助成」「歳末義援金」などのために充てられます。

物 品 預 託

行政区	お名前・団体名	物　品	払い出し先
―	（公社）帯広地方法人会 更別地区会　様	牛乳券２００枚	歳末義援金の該当世帯へ （生活困窮者の支援のために）
―	〃　様	圧縮バスタオル １００本	更別村社会福祉協議会へ （災害時の支援物品として）
北更別区	北 更 別 女 性 部　様	タオル４２本	〃





(公社)帯広地方法人会更別地区会 山内信男会長

令和４年３月、山内信男会長より、圧縮バスタオルを多数寄贈いただきました。
社会福祉協議会で保管し、災害時での使用を想定して備えていきます。
大変便利なものをありがとうございました。

皆様からの「赤い羽根共同募金」の助成をいただき購入しました！



「ボッチャセット」 無料でお貸しします！研修などいかがですか？（社協職員もお手伝いします）



「カセットガスストーブ」も購入しました。災害時などに活用します。

今年も 10 月から赤い羽根募金がはじまります。よろしくお願いします



リサイクル にご協力いただいた皆様 （R4.1.20～）

～ アルミのリングプル ～

江別市の非営利団体「リングプル再生ネットワーク」へ送ります。規定量に達すると車いすや歩行器などの福祉用具に交換できます。

行政区	お名前
中央町	梶　遼太郎　様
北更別区	木本節子　様
協和区	小谷文子　様
更別東区	田井辰子　様
上更別区	鈴木煌大　様
勢雄区	島田敬子　様
勢雄区	宍戸功　様
北更別区	吉田利子　様
本町	梶　正美　様
更別区	大津壽美香　様
—	更別村商工会女性部　様
—	更別村リサイクルセンター　様

ご協力いただき
いつもありがとう
ございます



～ 使用済み切手 ～

「(公社) キリスト教海外医療協力会」へ送っています。団体の活動資金になります。

行政区	お名前
上更別区	谷垣千年　様
錦町	小林けい子　様
更別区	大津壽美香　様
錦町	更別森林組合　様
—	更別村商工会女性部　様
—	ＪＡさらべつ女性部　様
—	とかち広域消防局更別消防署　様
—	認定こども園上更別幼稚園　様
—	更別村教育委員会　様
—	更別村役場企画政策課　様
—	更別村役場産業課　様
—	更別村役場住民生活課　様
—	更別村役場建設水道課　様
—	更別村役場保健福祉課　様
—	更別村国保診療所　様
—	更別村リサイクルセンター　様

※　切手の消印は切らずに残してください。

～福祉用具・福祉車両をお貸しします～



【車いす】
自操用、介助用、小児用、リクライニング式、入浴用車いすがあります。



【歩行器・シルバーカー】
持ち手、タイヤサイズ、収納のありなしなど様々です。

- 料金は無料です。
- 借用書を提出いただきます。印鑑をご持参ください。
- 福祉用具の貸出期間は一ヶ月が目安です。（状況により延長可）
- 福祉車両は、業務に支障がない場合にお貸しできます。村内にお住まいの方が対象で、同じく無料ですが、ガソリンを補充のうえ返却いただきます。



その他、杖、シャワーチェア、浴槽台、滑り止めゴムマット、床置き型手すり、ポータブルトイレ、介護用電動ベッドなどがあります。



【リフト付きハイエース】
普通免許で運転可能です。

お問合せは、社会福祉協議会 ☎ ５３－３５００へ

渡辺哲雄氏・成年後見制度講演会第３弾「認知症ストーリー・ケアの勧め」

＜日 時＞　令和４年 ８月１１日（木･祝）１３時３０分～１５時００分

＜会 場＞　更別村老人保健福祉センター（福祉の里温泉） 集会娯楽室

　認知症を患う方に無理強いすることなく、好ましい感情による自発的な行動を導いていく･･･そんなコミュニケーション技法が「ストーリー・ケア」です。

　会場を笑いに包む、渡辺先生の更別で３回目となる講演会。

　権利擁護・成年後見制度について交えながら、お話しいただきます。



今年もゲートボール場の横に花を植えました



　北海道更別農業高等学校さんからお花をいただき、６月７日（火）、農業高校生３名、更別中央中学校からも生徒３名、先生方、５月から更別村に来ているコミュニティナース、シルバーハウジングの入居者さん、保健福祉課職員、社協職員などなどたくさん集まり、声を掛け合いながら作業しました。

　終了後は芝生でお茶を飲み雑談。

　これから草取り作業等も行っていきます。

　お近くを通った際には、ぜひ花壇を覗いてくださいね。

更別在住がっしーによるバルーンアート



～ 健康教室 元気クラブ ～

対　象 ： 村内の65歳以上の方（事前登録必要）
開催日 ： 毎週木曜日　10時～12時
場　所 ： 老人保健福祉センター

＊＊＊　編 集 後 記　＊＊＊

　木々の深みも増し、夏めいてまいりました。

　コロナウイルスとの共存・共生で窮屈な生活を過ごしている方も沢山おられるでしょう。

　コロナウイルスだけではなく心が痛むニュースもありますが、皆様の日々の小さな幸せが守られることを願います。

　社会福祉協議会として、皆様が少しでも笑顔になれるようつとめてまいります。

更別社協だよりふれあい編集委員（O）

【さらべつ社協だよりふれあい No.98／令和４年７月11日】社会福祉法人更別村社会福祉協議会

〒089-1531　河西郡更別村字更別190番地１ 更別村老人保健福祉センター内
ＴＥＬ（０１５５）５３－３５００　ＦＡＸ（０１５５）５２－２１６１
法人代表メール：sara-shakyo227@abelia.ocn.ne.jp